

## 募集要項・申込書取り寄せ

太枠内はすべてご記入ください。

受講受験級 (いずれかに○)	2級	1級	※2級愛玩動物飼養管理士 有資格者のみ申込可
-------------------	----	----	---------------------------

フリガナ	
氏名	

住所	〒 -
----	-----

※資料の送付先となりますので、様方、建物名(マンション、アパート、会社名、店名)など詳しくご記入ください。

電話番号	
------	--

※ご自宅、勤務先、携帯電話など、平日の日中にご連絡可能な電話番号をご記入ください。

### アンケートにご協力をお願いいたします。

愛玩動物飼養管理士の資格を何でお知りになりましたか？  
(該当する番号に○をつけてください)

1. このリーフレット(設置場所) )
2. ペット雑誌等(雑誌名) )
3. 新聞(新聞名) )
4. 本協会のイベント(イベント名) )
5. 知人の紹介 )
6. 行政の紹介(動物取扱責任者関連・その他) )
7. ポスター(掲示場所) )
8. その他( ) 9. 本協会ホームページ

----- 切り取り線 -----

必要事項をご記入のうえ、

切り取り線で切り離してご投函ください。

募集要項と申込書を無料でお送りいたします。

## 日本全国で愛玩動物飼養管理士が活躍しています



国及び地方自治体の事業への協力  
動物愛護週間中央行事(環境省)

子どもたちへの教育  
イベントでの動物クイズ(福井)



適正飼養の普及啓発活動  
クリーンアップ活動(栃木)

市民公開セミナー  
全国各地で開催



募集要項のお取り寄せ・お問い合わせ

日本愛玩動物協会 受講受験センター

TEL 03-5357-7725 FAX 03-3355-7883

E-Mail [jjc@jpc.or.jp](mailto:jjc@jpc.or.jp)

URL <http://www.jpc.or.jp/>

電話受付時間 9時30分～17時  
(祝日を除く月曜～金曜)

JPCA 公益社団法人 日本愛玩動物協会

だいすきな君のために  
できること

年2回  
実施  
はじまりました



もっとペットのことを知るために

愛玩動物飼養管理士

Pet Care Adviser



## 資格取得者は、全国で約 13 万人！

ペットのカルチャースクールとして  
利用する人も増えています！

愛玩動物飼養管理士は、30年以上の実績をもつ認定資格。  
毎年1万人以上の方に受講いただいております。資格取得者の累計は  
1級、2級、準2級あわせると約13万人になります。

2級  
約10万6千人

1級  
約2万4千人



## 愛玩動物飼養管理士とは

ペット(愛玩動物)の習性や正しい飼い方、動物関係法令(動物愛護管理法、ペットフード安全法等)、動物愛護の精神などを、多くの人に広める**ペットのスペシャリスト**のことです。

愛玩動物飼養管理士には1級と2級があり、動物愛護論、人と動物の関係学、動物関係法令、動物の飼養管理、栄養学、しつけ、疾病予防、公衆衛生まで、幅広い分野にわたって勉強します。

あなたも愛玩動物飼養管理士になって、より深い知識と愛情で、あなたのペットをまもりませんか？

### POINT

#### 動物愛護管理法関連資格

愛玩動物飼養管理士は、『動物の愛護及び管理に関する法律』に規定されている「動物取扱責任者」となることができる資格要件として環境省や自治体から認められています。

ペットショップなどの動物取扱業者には、1名以上の動物取扱責任者を置くことが義務付けられています。



## 多くの専門学校や企業でも取得を推奨！

愛玩動物飼養管理士の資格取得を学生の勉強に利用している専門学校等は全国に100校以上。  
ペット業界で働くうえで必要な資格として、動物専門学校やペット関連企業などから幅広く認知されています。

## 公益社団法人 日本愛玩動物協会とは？



本協会は、愛玩動物飼養管理士の養成などを通じて、ペットとして飼われている犬、猫、小鳥などのいろいろな動物の習性や正しい飼い方、動物に関する法律、そして動物愛護などについて、より多くの方に知っていただくために活動している内閣府認定の公益法人です。

昭和54年に設立されてから35年間、環境省や地方自治体、本協会の各都道府県支部などと連携・協力しながら、全国各地で普及啓発活動を行っています。

# 充実した教材

愛玩動物飼養管理士を取得するうえで使用する教材は、法律・獣医学・行動学・栄養学などそれぞれの分野の第一人者の先生に、執筆・監修をいただいています。

2級	教本（1・2巻） スクーリング配付資料▶ 視聴覚教材（DVD）▼	
1級	教本（1・2巻） 課題報告問題▶ スクーリング配付資料▼	

# 通信教育の流れ

受験のチャンスは年2回！

夏期申込 試験は12月と3月

春期申込 試験は3月のみ

通信教育期間中、教本や視聴覚教材（DVD）などをもちいて、**自宅学習**を進めていきます。



★スクーリング開催予定

春期申込 東京・愛知・大阪・福岡（11月）

夏期申込 全国主要都市（7～10月）

郵便はがき

160-8792

875

料金受取人払郵便

新宿局承認

6410

差出有効期限  
平成26年9月30日まで

【切手を貼らずに】  
ご投函ください

東京都新宿区信濃町8番地1

公益社団法人  
日本愛玩動物協会 行

このハガキでの「募集要項・申込書」の取り寄せは

夏期申込 2014.6.2～9.26まで  
※スクーリング・認定試験開催地：東京・愛知・大阪・福岡

春期申込 2015.1.30～4.24まで  
※スクーリング・認定試験開催地：全国主要都市

切り取り線

愛玩動物飼養管理士についての詳しいご案内を、**無料**でお送りしています。上のハガキを切り取って、必要事項をご記入のうえ、ご投函ください。



## 受講資格

- 2級** 18歳以上の方
- 1級** 2級資格取得者の方

## 費用

	受講受験料 (教材費含む)	認定登録料
<b>2級</b>	<b>28,000円</b>	<b>5,000円</b>
<b>1級</b>	<b>30,000円</b>	<b>20,000円</b>

※すべて税込。分納、返金不可。  
 ※消費税率の引き上げ等に伴い、**2015年度**から受講  
 受験料が**2級 30,000円**、**1級 32,000円**になります。  
 (認定登録料の価格変更はありません)

## 各級の内容と特徴

**2級** ペット(愛玩動物)を取り扱ったり、飼  
 い方をアドバイスしたりするうえで必要  
 となる幅広い知識を学びます。  
 将来、ペット関係の職業に就きたい方、  
 だいすきなペットのことをもっと勉強し  
 たい方が受講されています。

**1級** 2級の教育内容を、より深く専門的に学  
 びたい方におすすめです。  
 行政機関や動物愛護団体などで、ペット  
 の飼い方や動物関係法令などを指導する  
 仕事をされている方、より専門的で実践  
 的な知識を身につけてペットを飼養した  
 い方が受講されています。

## 2級愛玩動物 飼養管理士



▲2級愛玩動物飼養管理士教本

### ●通信教育の内容(予定)

- 第I編 愛玩動物飼養管理士の社会活動**
  - 第1章 公益社団法人日本愛玩動物協会の目的・事業
  - 第2章 愛玩動物飼養管理士
- 第II編 動物愛護論I**
  - 第1章 人は動物をどのように見てきたか
  - 第2章 近代的動物愛護運動の始まり
  - 第3章 現代の動物愛護運動とその思想
- 第III編 人と動物の関係学**
  - 第1章 互いに影響しあう人と動物
  - 第2章 人を支える動物たち
  - 第3章 動物から子どもが学ぶこと
- 第IV編 動物関係法令概説**
  - 第1章 動物と法律との関係
  - 第2章 動物の愛護及び管理に関する法律
  - 第3章 動物の飼養及び保管に関する基準等
  - 第4章 家庭飼育動物にかかわる関係法令
  - 第5章 野生動物にかかわる関係法令
- 第V編 動物のからだの仕組みと働き**
  - 第1章 からだの基本の仕組み
  - 第2章 栄養を取り入れる
  - 第3章 酸素を取り入れる
  - 第4章 老廃物の排出、異物の撃退と解毒
  - 第5章 情報を取り入れる
  - 第6章 体内の情報伝達
  - 第7章 子どもを生み育てる
- 第VI編 動物の飼養管理**
  - 第1章 動物の飼養管理(総論)
  - 第2章 犬の飼養管理
  - 第3章 猫の飼養管理
  - 第4章 その他の哺乳類の飼養管理
  - 第5章 鳥類の飼養管理
  - 第6章 爬虫類の飼養管理
- 第VII編 動物のしつけ**
  - 第1章 学習理論
  - 第2章 犬と猫の社会化
  - 第3章 犬のしつけの基本
  - 第4章 室内飼育猫のしつけの基本

## 1級愛玩動物 飼養管理士



▲1級愛玩動物飼養管理士教本

### ●通信教育の内容(予定)

- 第I編 動物愛護論II - 日本における動物愛護運動の歴史と展望**
  - 第1章 日本における動物愛護運動の起こり  
 -明治期から第二次世界大戦終結まで
  - 第2章 第二次世界大戦後の動物愛護運動
  - 第3章 動物愛護の今後の展望
- 第II編 動物関係法令**
  - 第1章 動物と法律
  - 第2章 飼養動物と関係法令
  - 第3章 野生動物と関係法令
- 第III編 動物の行動と社会**
  - 第1章 行動とは何か、社会とは何か
  - 第2章 行動の進化
  - 第3章 行動の自然選択
  - 第4章 自然選択説の拡張と展開
  - 第5章 動物の行動と社会の生態学的側面
  - 第6章 犬と猫の行動と社会
  - 第7章 問題行動とその予防と対処
- 第IV編 犬と猫の栄養学**
  - 第1章 栄養素とその機能
  - 第2章 犬と猫が必要とするエネルギーと栄養素
  - 第3章 ライフステージと栄養
  - 第4章 犬と猫のペットフードの進展
- 第V編 動物の遺伝と繁殖生理**
  - 第1章 動物の遺伝
  - 第2章 動物の繁殖生理
- 第VI編 動物の疾病とその予防**
  - 第1章 動物の疾病とその予防(総論)
  - 第2章 犬の疾病とその予防
  - 第3章 猫の疾病とその予防
  - 第4章 その他の哺乳類の疾病とその予防
  - 第5章 鳥類の疾病とその予防
  - 第6章 爬虫類の疾病とその予防
- 第VII編 動物の飼養管理と公衆衛生**
  - 第1章 人と動物の共生に必要な公衆衛生の課題
  - 第2章 人と動物の共通感染症とその対策
  - 第3章 動物愛護行政と地域活動
- 第VIII編 自然と人間**
  - 第1章 自然環境と世界の動き
  - 第2章 自然環境と人間のかかわり